

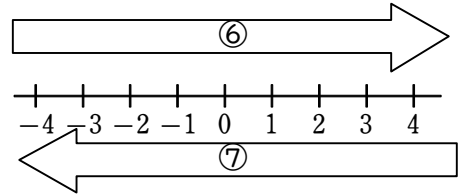
第1章 正負の数 確認プリントNo1

()組()番 名前()

(1) 次の①から に当てはまることばを答えなさい。

気温では0℃を基準にしてそれより低い温度を-を用いて表し、それより高い温度を+を用いて表す。+を(①)、-を(②)といい、+のついた数を(③)、-のついた数を(④)という。

-のついた数も含めた数直線は右図のように表すことができ、数直線上で0が対応している点を(⑤)という。数直線上での右方向を(⑥)、左方向を



(⑦) といい、(⑥) の方向にある数ほど(⑧) 数になる。

(2) 次の数について次の問いに答えなさい。

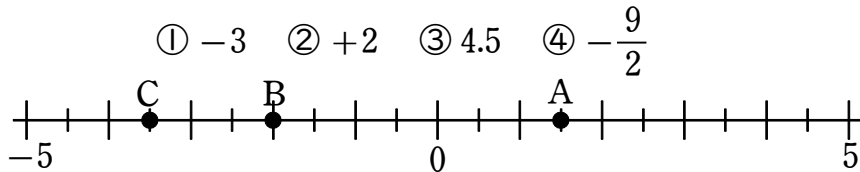
$$+3, -7, 0, +0.2, \frac{3}{4}, -\frac{1}{3}, -0.8, 1, +7, -0.75$$

- ①負の数をすべて答えなさい。
- ②自然数をすべて答えなさい。
- ③絶対値が等しい数の組みを答えなさい。

(3) 次の数の大小を不等号を使って表しなさい。

$$\text{① } -4, -7 \quad \text{② } 6, -3, 0 \quad \text{③ } -0.4, -\frac{3}{5}$$

(4) 下の数直線上で点A, B, Cに対応する点を答えなさい。また次の数に対応する点を下の数直線にしるしなさい。しるすときは、どの点に対応するかがわかるように答えなさい。



(1)	①		②		③		④	
	⑤		⑥		⑦		⑧	
(2)	①		②		③			
(3)	①		②		③			
(4)	A		B		C			

第1章 正負の数 確認プリントNo2

()組()番 名前()

(1) 次の①から④に当てはまることばを答えなさい。

足し算のことを (①) といい、引き算のことを (②) という。

$O + \Delta = \Delta + O$ のように、加える数と加えられる数を入れかえても和は変わらない。この法則を加法の (③) という。また、 $(O + \Delta) + \square = O + (\Delta + \square)$ と計算をどの部分から始めても良い。この法則を加法の (④) という。

(2) 次の計算をしなさい。

- ① $(-7) + (-5)$ ② $(+2) + (-9)$ ③ $(+3) + (-1)$
 ④ $(+3.6) + (-2.4)$ ⑤ $\left(-\frac{3}{4}\right) + \left(+\frac{5}{6}\right)$ ⑥ $(+7) - (+8)$
 ⑦ $(-9) - (+3)$ ⑧ $(-4) - (-1)$ ⑨ $(-0.5) - (+4.5)$
 ⑩ $\left(-\frac{5}{4}\right) - \left(-\frac{6}{7}\right)$ ⑪ $0 + (-8)$ ⑫ $(-6) - (+6)$

(3) 次の計算をしなさい。

- ① $(+7) + (-3) + (+3) + (-6)$ ② $(+16) + (-37) + (+24) + (-13)$

(4) 次の式の項を答えなさい。

- ① $-6 + 2 - 7$ ② $2 + 8 - 6$

(5) 次の式を計算しなさい。

- ① $2 - 5$ ② $-4 + 8$ ③ $-3 + 15 - 4$ ④ $-14 + (-4) + 6 - (-9)$

(1)	①			②				
	③			④				
(2)	①		②		③		④	
	⑤		⑥		⑦		⑧	
	⑨		⑩		⑪		⑫	
(3)	①			②				
(4)	①			②				
(5)	①		②		③		④	

第1章 正負の数 確認プリントNo3

()組()番 名前()

(1) 次の①から⑦に当てはまることばを答えなさい。

かけ算のことを (①) という。 $O \times \Delta = \Delta \times O$ のように、かける数とかけられる数を入れかえても積は変わらない。この法則を乗法の (②) という。また、 $(O \times \Delta) \times \square = O \times (\Delta \times \square)$ と計算をどの部分から始めても良い。この法則を乗法の (③) という。同じものをいくつかかけたものを (④) といい、
 $3 \times 3 = 3^2$ $5 \times 5 \times 5 = 5^3$ などかけた個数が右かたの数になる。この数を (⑤) という。2乗は (⑥) 、3乗は (⑦) ということもある。

(2) 次の計算をしなさい。

① $(+4) \times (-3)$ ② $(-5) \times (-7)$ ③ $(-15) \times 8$

④ $(-0.6) \times (+3.6)$ ⑤ $\left(+\frac{3}{4}\right) \times \left(-\frac{5}{12}\right)$ ⑥ $0 \times (-8)$

(3) 次の計算をしなさい。

① $(-5) \times (+76) \times (+2)$ ② $(-25) \times (+27) \times (+4)$ ③ $(-0.7) \times (+15) \times \left(-\frac{6}{7}\right)$

(4) 次の積を累乗を使って表しなさい。

① $(-4) \times (-4)$ ② $\frac{1}{4} \times \frac{1}{4} \times \frac{1}{4}$ ③ $5 \times 5 \times 5 \times 5$ ④ 0.7×0.7

(5) 次の計算をしなさい。

① $(-2)^3$ ② -6^2 ③ $(-3^2) \times 4$ ④ $(4 \times 5)^2$ ⑤ $7 \times (-2)^3$

(1)	①		②		③					
	④		⑤		⑥					
	⑦									
(2)	①		②		③					
	④		⑤		⑥					
(3)	①		②		③					
(4)	①		②		③		④			
(5)	①		②		③		④		⑤	

第1章 正負の数 確認プリントNo4

()組()番 名前()

(1) 次の①から に当てはまることばを答えなさい。

わり算のことを (①) という。2つの数の積が1になるとき、一方の数をもう片方の数の (②) という。わることはその数の (②) をかけることと同じことである。

加法、減法、乗法、 (①) を合わせて、 (③) という。

(2) 次の計算をしなさい。

① $(-18) \div (-2)$ ② $(-36) \div (+4)$ ③ $(+18) \div (-9)$ ④ $(-5) \div (+3)$

⑤ $(+2) \div (-13)$ ⑥ $\frac{3}{5} \div \left(-\frac{3}{10}\right)$ ⑦ $\left(-\frac{5}{18}\right) \div \left(-\frac{2}{15}\right)$ ⑧ $\left(-\frac{3}{14}\right) \div 7$

(3) 次の数の逆数を答えなさい。

① $\frac{3}{4}$ ② $-\frac{3}{14}$ ③ -8 ④ 0

(4) 次の計算をしなさい。

① $8 \div \left(-\frac{14}{5}\right) \times 7$ ② $\left(-\frac{4}{3}\right) \div \left(-\frac{5}{12}\right) \div \frac{10}{3}$ ③ $(-3)^3 \div 81 \times (-4)$ ④ $\frac{7}{36} \times \frac{3}{14} \div \frac{4}{9}$

(1)	①		②		③	
(2)	①		②		③	④
	⑤		⑥		⑦	⑧
(3)	①		②		③	④
(4)	①		②		③	④

